



～すべてのお客さまに信頼される水道～

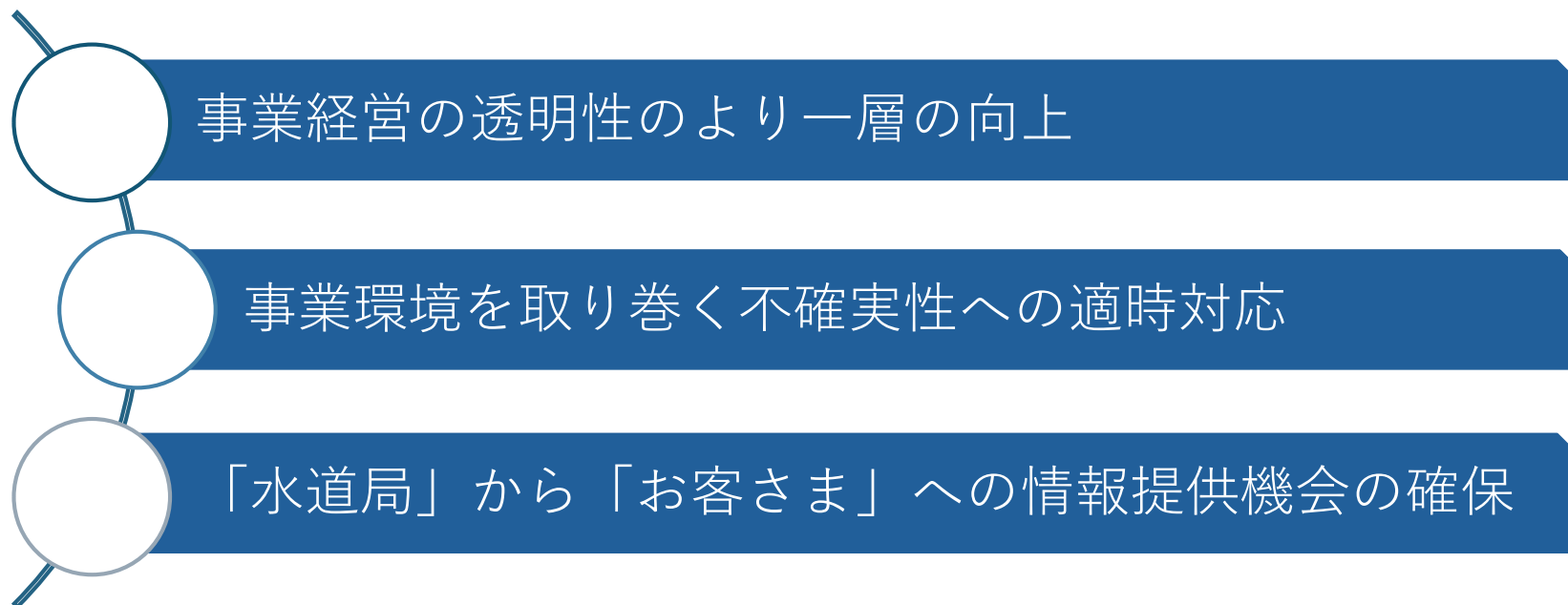
最新の財政主要項目 (令和7年度決算反映時点)

2026年10月1日

新潟市水道局

はじめに - 最新の財政主要項目の開示について

- ✓ 水道局では、安心して水道をお使いいただくため、経営の「見える化」に取り組んでいます。
- ✓ 財政主要項目（純損益、資金残高、企業債残高対給水収益）の最新見通しを開示し、以下の効果を狙います。

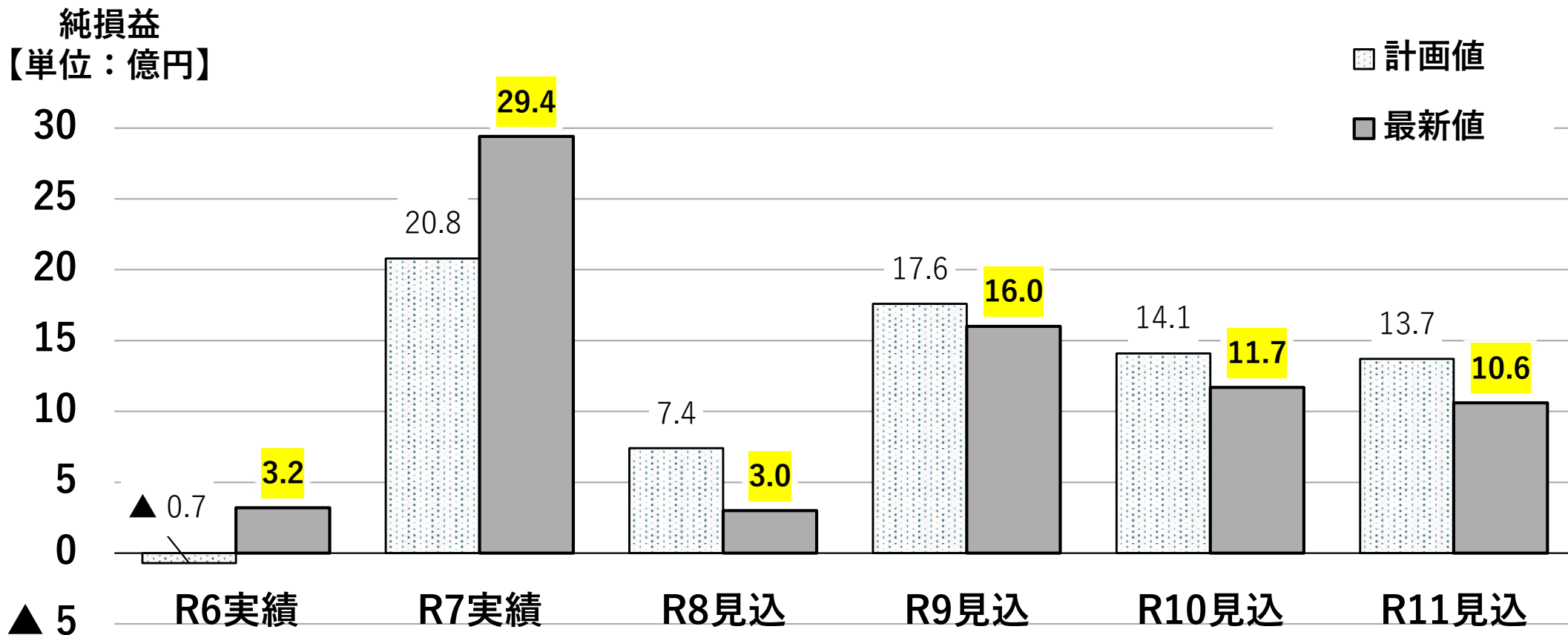


※水道局が想定する財政主要項目を開示することで得られる効果の一例

Ⅰ. 純損益の最新見通し

- 純損益のポイント -

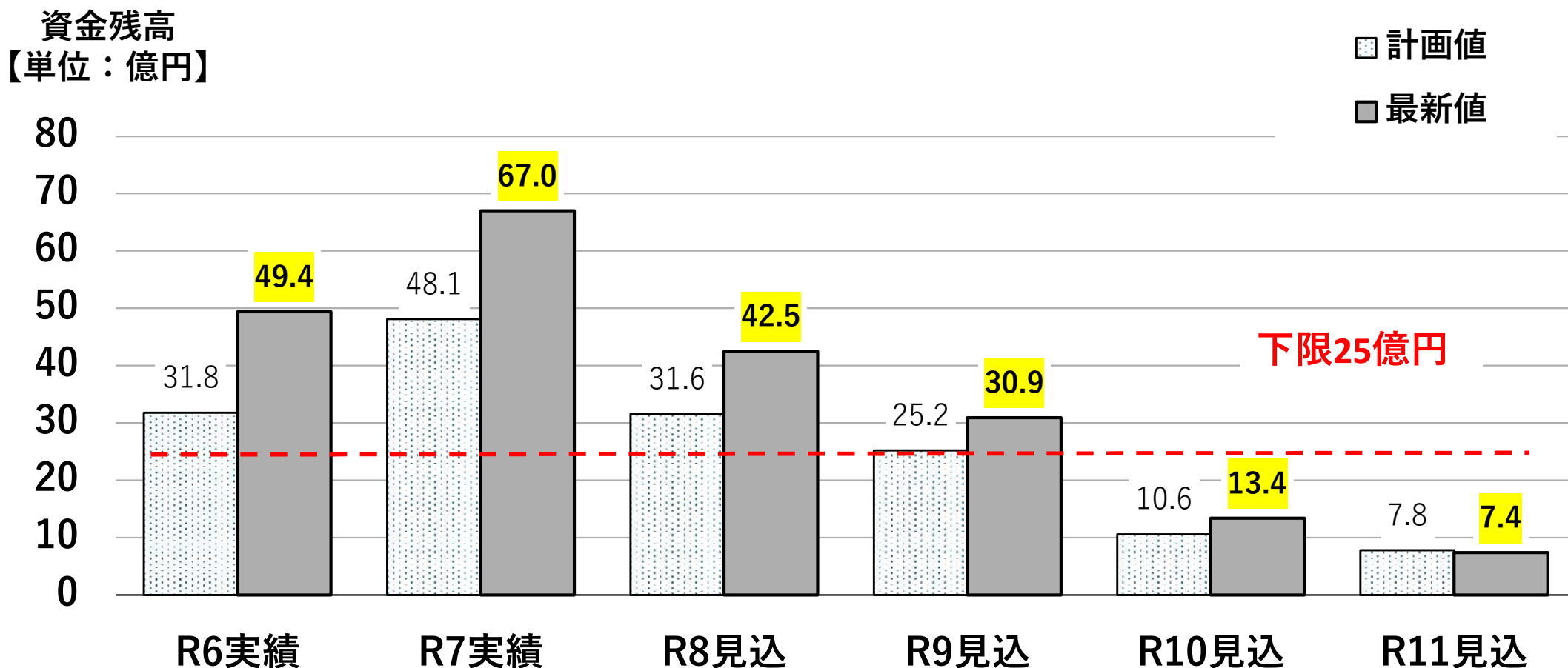
- 支出の抑制、修繕工事等の繰越しにより、R7決算は一時的に計画値を上回り、黒字を確保
- R8以降は金利上昇に伴う支払利息の増加等により、計画値に比べ減益の見通し



2. 資金残高の最新見通し

- 資金残高のポイント -

- R7決算での好転のうち、**実質的な好転は8.3億円**（残りは繰越しによるもの）
- **R10以降は**、事業運営に必要な資金残高**25億円を下回る見込み**



3. 企業債残高対給水収益の最新見通し

-企業債残高対給水収益のポイント-

- 企業債現有高が増大する中、給水収益が減少するため、その割合は上昇する見込み
- 計画値と同水準で推移する見込み（300%台での推移を見込む）

企業債残高対給水収益
【単位：%】

